

2019年 日赤衣笠分団祭り 生徒会活動報告書

日 時：11月17日(日)9:00～12:00

活動場所：衣笠行政センター

参加者：3年川原 2年三浦 石田 1年谷口 三浦

報告者：生徒会3年川原優太

補筆 武田 校正 荒川 伊藤



◆ 活動理由と目的

- ①. 地域の日赤のオープンなイベントに参加することで応急処置の仕方を学ぶ
- ②. 地元の分団の方とコミュニケーションをとる

◆ 活動の内容

- ①. AEDの活用を含めた普通救急救命の講習
- ②. 応急処置としての三角巾の使い方
- ③. 避難所での炊き出しの試食

◆ まとめと感想

私は今回、初めて日赤衣笠分団祭りに参加しました。場所は衣笠行政センターでした。私たちは衣笠駅に集合し、みんなで歩いて会場に向かいました。まず会場では、AEDを使った普通救急救命法を学びました。人工呼吸法、心臓マッサージ、AEDの活用を順番に一つずつ学んでいきました。AEDの後は、三角巾を使っての応急処置の方法を学びました。三角巾の活用は、多少のコツがあるようで初めは苦心しましたが、次第に慣れていきました。独特の結び方が難しく、分団の方に助けて頂いてなんとかできるようになりました。最後に炊き出しの試食ということで、「アルファ米」をいただきました。このお米は、炊かなくてもお湯で15分温めるだけで食べられるようになる非常食用のお米です。とても非常食とは思えない美味しさでしたが、できたらおかずが欲しかったです。参加してみて、防災に関する知識は必要なのだということを認識しました。

記：生徒会3年 川原 優太